

## 東海大学医学部では、多施設共同研究により収集された試料を用いた下記の遺伝子研究を行っています。

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて医学部長の承認を得て実施しています。

当該試料については主たる研究施設における研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。したがって、個人情報 は本学に存在しません。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。

### 【研究課題名】

同種造血幹細胞移植の治療効果や合併症等に関する基礎的研究(承認番号:2017-0445-5)

### 【研究代表者】

名古屋大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学 清井 仁

### 【研究期間】

2018年01月25日から2022年11月30日まで

(本学における研究期間:臨床研究審査委員会承認日から2022年3月31日まで)

### 【研究の目的】

本研究では、同種造血幹細胞移植患者やドナーの生体試料を用いて種々の基礎的解析を行い、さらに移植臨床経過と合わせて解析することで、合併症の発症や再発メカニズムの解明、発症危険因子の同定、それらに対する新規予防法や治療法の開発などを目的としています。本学では、白血病症例を用いた特定遺伝子の遺伝子解析のみを実施します。

### 【研究に用いる試料】

名古屋大学病院と日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院で取得され、主たる研究施設(名古屋大学)から送付されるDNAとRNA試料を使用します。

### 【情報の提供先・提供方法】

主たる研究施設(名古屋大学)に遺伝子解析結果を記載したファイルをパスワードで保護してE-mailで送付します。

### 【利益相反に関する事項】

この研究は、文部科学省や医療研究開発機構(AMED)の研究班(名称:ゲノム情報により造血幹細胞移植の最適化を目指す研究)からの研究費により実施されます。

### 【問い合わせ先】

東海大学医学部医学科 基礎医学系 分子生命科学 椎名 隆

(電話:代表 0463-93-1121 内線:2586)